

# 第6回 和歌山県 データ利活用 コンペティション

自由な視点で  
提案して  
ください!

データを活用した  
アイデアを募集!



募集期間

令和4年  
4月1日(金)~10月21日(金)

募集テーマ

高校生・大学生の部共通 

人口減少社会における  
人や企業をひきつける地域づくり

- 【具体例】
- ・アフターコロナ時代の新しい働き方\*やライフスタイルを楽しむまちづくり  
\*転職なき移住(同じ企業に勤めたまま地方に移住すること)、テレワーク、ワーケーション等
  - ・若者が働きたいまち、魅力ある仕事とは?
  - ・地域と関わりやつながりを持つ人々の増加による地域活性化
  - ・移住したくなるまちづくり



表彰・副賞

大賞	(各部門1点)	商品券	20万円
データ利活用賞	(各部門1点)	商品券	5万円
政策アイデア賞	(各部門1点)	商品券	5万円



お問い合わせ先

和歌山県 企画部 企画政策局 企画総務課  
(和歌山県データ利活用推進センター)

電話: 073-488-2430

e-mail: e0201003@pref.wakayama.lg.jp

※応募方法等詳細は、ウェブページを参照してください。



URL:

[https://datarikatsuyou.pref.wakayama.jp/jinzai/competition/2022\\_6/](https://datarikatsuyou.pref.wakayama.jp/jinzai/competition/2022_6/)

# 第6回 和歌山県データ利活用コンペティション募集要項

## 募集テーマ

高校生部門・大学生部門共通

### 人口減少社会における人や企業をひきつける地域づくり

あなたのゆかりのある地域（都道府県単位や市区町村単位のほか、任意の地域設定も可）の現状・課題をデータに基づき、分析し、オリジナルの施策を提案してください。

## 募集区分

**高校生部門** 高等学校、高等専門学校 1年から3年まで、専修学校高等課程、特別支援学校高等部の在学学生

**大学生部門** 大学、大学院、短期大学、高等専門学校 4・5年、専修学校専門課程・一般課程の在学学生

※1 高校生部門に参加される場合は、必ず指導教員を1名付けてください。

※2 参加については、複数人でのグループ参加も可能です。また、学校等の垣根を越えた編成も可能とします。

## 応募要件

- ① 募集テーマに基づいていること
- ② データ分析から得られるエビデンス(客観的証拠)に基づく施策提案であるとともに、応募者が発案したオリジナルなものであって、第三者の著作権を侵害していないこと
- ③ 現状や課題について、データを利活用し、分析を行っていること  
※分析に使用するデータや分析ツールについて使用制限はありません。ただし、参考にした既存の統計や分析結果等がある場合は、必ずその旨を応募用紙にご記入ください。
- ④ 国や他の都道府県・市町村、その他民間機関等が主催するコンテスト等において受賞歴のある作品を内容の変更なく応募することは不可とします。
- ⑤ 最終審査会に参加可能であること

受付期間中に、①から③の提出書類を応募先あてに提出してください。

**受付期間** 令和4年4月1日(金)～10月21日(金) 23:59迄

**提出書類** ①参加申込書 ②応募用紙 ③プレゼン資料

## 応募方法

※応募方法はメールのみとします。

※応募用紙等はウェブサイトからダウンロードして下さい。

募集ウェブサイト



応募・お問い合わせ先

和歌山県企画部企画政策局企画総務課

e-mail e0201003@pref.wakayama.lg.jp / ☎ 073-488-2430

## 審査の流れ

10月下旬～11月初旬

**事前審査**  
(書面審査)

11月下旬まで

**一次審査**  
(書面審査)

12月17日

**最終審査**  
(プレゼン審査)

■ 最終審査日時と会場

日時：令和4年12月17日(土) 10:00～18:00(予定)

会場：和歌山県データ利活用推進センター(和歌山市東蔵前丁3番17 南海和歌山市駅ビル5階)

## 表彰

高校生部門：大賞1点、データ利活用賞1点、政策アイデア賞1点を表彰いたします。

大学生部門：大賞1点、データ利活用賞1点、政策アイデア賞1点を表彰いたします。

その他、本コンペティションの趣旨に御賛同いただいた企業から、協賛企業賞が贈られます。